

## 図書館員のひみつの本棚 第157回

令和の時代が始まりました。

### 『こども「折々のうた」100』

大岡信／著 長谷川權／監修 小学館 2019年 1500円（税抜）

#### <お勧め年齢>

乳幼児—— 低学年—— 中学年—— 高学年☆☆ 中学生☆☆☆  
高校☆☆☆ 一般☆☆

（☆が多い年齢の子どもにお勧めです。）

#### <本の紹介>

新元号「令和」で話題の『万葉集』などから、短歌と俳句を厳選した子ども向けの日本詩歌集。1979年から2007年まで、大岡信（詩人、批評家）が朝日新聞の1面に書き続けた詩歌コラム「折々のうた」（全6762回）の中から、詩歌と俳句を50ずつ選んで時代順に紹介。現代語訳、大岡信による解説文、ことばの解説、俳句には季語と季節、巻末には作者紹介がついています。

日本詩歌の素晴らしさを十二分に味わえる1冊です。

#### <子どもに手渡す時のポイント>

監修した俳人長谷川權の寄せた文章には、なぜ子ども向けの本なのに、恋や老いや死の句や歌を入れたかという熱い思いが述べられています。「人生は子ども向けにはできていません。」「こうしてこの本は短歌や俳句を知るだけでなく、人間の一生の案内図となりました。」という彼の言葉も、併せて子どもたちに伝えてあげられたらと思います。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

